

飽海出張所つうしん

がんばろう！東北

第17号
平成23年9月27日
発行：酒田河川国道事務所
飽海出張所

さみだれ大堰倒伏

H23年度 さみだれ大堰の稼働状況

堰の起立期間	： 6月3日～9月15日
大雨による出水で堰を倒伏した回数	： 3回
船通しの利用回数	： 1回

渇水期に堰上流の取水施設から、農業用水として最上川の水を取り込むことができるよう堰を立て水位を高くしていましたが、稲刈を間近に迎え今シーズンの役目を終え、倒伏しました。

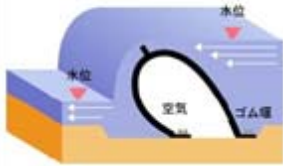
起立した状態



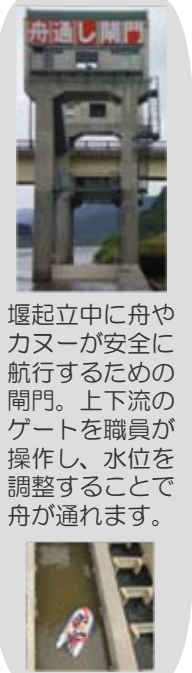
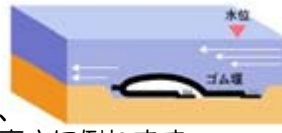
倒伏した状態



ゴム堰に空気を入れ、堰を立て、川の水位を高くしていました。



ゴム堰の中の空気を抜くと、川の底と同じ高さに倒れます。



堰起立中に舟や力ヌーが安全に航行するための閘門。上下流のゲートを職員が操作し、水位を調整することで舟が通れます。

インターンシップ

9月7日、山形大学の学生が飽海出張所を訪問し社会実習をしました。



さみだれ大堰の機械室にて。堰の日常点検業務を体験。



清川河道掘削の工事現場にて。工事概要の説明を受ける。



堀野の工事現場にて。工事概要の説明を受ける。

巡視

河川の安全を確認するためにパトロールを行っています。

9月は、行楽行事で大勢の人が河川敷を利用すると予想され、祝日の19日にもパトロールを行いました。芋煮会等で河川敷を利用する際は川の増水に注意し、ゴミは持ち帰りましょう。



河川パトロールカー



リバーポート



河川公園



カートソレイユ



松山運動公園

フィッシュギャラリー情報

第24号
平成 23 年 9 月 27 日
発行
酒田河川国道事務所
鮎海出張所

フィッシュギャラリーは、最上川の川底と同じ高さにある部屋から窓越しに魚道を通る魚を観察することができます。



観察窓

観察窓

観察窓

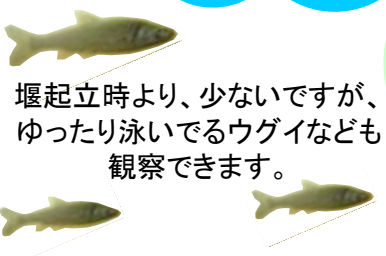


9月に入り、オイカワの子どもが群れで魚道を上っていく様子が見られました。

堰を倒して

魚道の水の流がなくなり

稚魚が多く見られるようになりました。



堰起立時より、少ないですが、ゆったり泳いでいるウグイなども観察できます。

ニゴイの幼魚

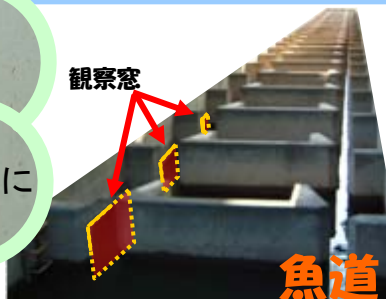


成魚になると体の斑点模様がなくなります

セイゴ



スズキの幼魚



観察窓

魚道

さみだれ大堰が起立している時の魚の通り道。川の端にあります。フィッシュギャラリーからこの中を泳いでいる魚を観察します。

遠足、行楽行事など、旅の途中にお立ち寄りください

これから秋本番。卵を生むために、海から生まれた川へと戻る鮭や、下流を目指すアユに出会えるかもしれません。

* 団体の場合は予約をお願い致します。個人は予約なしで見学できます。
* 10月より土・日・祝日は休館致します。平日にご来館ください。



「フィッシュギャラリー」アクセス

❁ 開館時間 午前9：00～午後4：30

❁ 入館料 無料

❁ 休館日 土・日・祝日

❁ 駐車場 10台・大型可

団体様の見学等の予約・お問合せは
TEL 0234-57-2077



国土交通省 東北地方整備局
酒田河川国道事務所 鮎海出張所
『フィッシュギャラリー』

山形県酒田市柏谷沢字内山40-1

さみだれ大堰 検索

